

■借金よりつらいもの■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 109 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

109 目次

1. トピックス：借金よりつらいもの
2. 今週のお知らせ：第 5 週はお休み
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：借金よりつらいもの

先日 T 君が僕を訪ねて笑恵館にやってきた。「用件は？」と聞くと「松村さん、お金を貸してください」と言う。そこで僕はこう答えた。「僕は以前、名古屋の有名な実業家の元で、借金を断る仕事をしていたことがある。だから、どういうことなのかよく説明してください。必ず納得がいく説明をして断ってあげるから」とうつむく T 君に語り掛けた。

T 君はこれまで続けてきた活動の事業化を思い立ち、ついに株式会社を作ったとのこと。友人たちと資本金を出し合い、新たな施設の開業に向け、物件を押え準備を進めてきたのだが、いよいよ敷金や家賃の支払いが始まる段になって資金が枯渇し、支払いの目途が立たなくなった。開業のためには運転資金だけでなく設備投資も必要なので、金融機関と融資の交渉も進めているので、それまでのつなぎ資金を融通して欲しい・・・という話のようだ。

だが、資金繰りも作っていないため借り入れたい金額もはっきりせず、返済期日の目途も立っていない。そんな人に金を貸すようなおめでたい人はこの世にいない。そもそもなぜ株式会社を作ったのか、資本金はどうやって決めたのかと尋ねると、会社を作ったのは金融機関から借金をするために、資本金は仲間に出せる金額で決めたという。先ほど書いたこれまでの経緯にしても、僕が整理して書いているが、それを理解するのにずいぶん手間取った。融資のための事業計画を見ると収支累計の欄は 2 月から赤字になっており、とうの昔から資金はショートしている。この赤字は何なんだと尋ねたら、ようやく自分で補てんしてきたことに気付いたようだ。

ここまでの話を読むと、ひどい話だとあなたは感じるかもしれない。だが、彼のような自己流起業家は決して少

なくないと思う。これまでの彼の行動力は評価に値するし、賛同・支援してくれる仲間がいなければ決してここまで来ることはできない。だから僕は「安易に会社を作るな」とか「安易に借金をするな」と言いたいわけではない。むしろ、これまでよく頑張った…と褒めてやりたい。

だが、彼のビジネスはとっくの前に破たんしている。その原因は計画があやふやなことと、行動が計画に基づいていないことだ。ビジネスは、目的実現のために忙しく頑張る(busy)こと。だから、計画を立て、その通りやるのが大切だ。その理由は「ビジネスは失敗だらけ」ということ。だから失敗が乗り越えられないほど拡大するのを防ぐため、「計画＝うまく行くシナリオ」を作り、その計画から外れる度に立ち止まって軌道修正する必要がある。

もう一つの間違ひは、その計画を秘密にし、ビジネスをこそこそやろうとしたことだ。今回の問題を関係者に相談できず、何も知らない僕のところに持ってきたのはそのためだ。部外者からおカネを借りようとするのは、ビジネスに何か嘘がある証拠だ。これこそが破たんの正体であり、カネの問題など些末なことだ。僕はこのことをT君にみっちり説明した。そして肝心なことを問い詰めた。一体誰から逃げて僕のところにやってきたのか。そのカネは一体誰に払うべきカネなのか。T君は姿勢を正し「わかりました。ちょっと電話してきます」と言って外に出て、庭の隅で携帯をかけ始めた。そして10分ほどたったころ、吹っ切れた顔をしてやってきて「松村さん、話が付きまして！。しばらく待ってくれるというので、僕頑張ります。」と笑顔が戻った。

「納得のいく説明をして借金を断る」と最初に言ったのは、こういうことだ。T君は何かを買うためのカネを借りに来たのではなく、誰かに返すためのカネを借りに来た。カネを返せない時に初めにすべきことは、まず相手に謝罪し、その上でその後の対処を相談することだ。その上で「誰かに借りてこい」と言われたのであれば、それはその人の指示であり、その人がカネを借りるのに等しいはず。ところがT君は相手に謝罪するのが怖くて僕のところに借りに来た。僕が許せないのはそのことだ。きっとT君は、僕に対しても返せなくなり、また他の誰かに借りに行くだろう。多くの借金がそんな責任逃れと先送りの産物だ。そんな奴にビジネスはできないし、返済など不可能だ。

T君は「おかげさまでスッキリしました！、初めに松村さんのところに来て正解でした、ありがとうございます。」と言って元気に帰っていった。さっきの電話で借金が無くなったわけではなく、本当は何も解決していないのに、T君がこんなに元気になったことこそ、問題の核心が「おカネ」ではなかった証だと僕は思う。「失敗」が辛いのではなく、「それを隠し抱え込むこと」が辛いのだと、知って欲しいと僕は思う。課題を抱えた土地を放置している人が、そのことを「抱え込まずに開示すること」で社会を変えたいと願うのも、僕にとっては同じことかも知れないと、T君を見送りながら僕は思った。

<http://nanoni.co.jp/20170529/>

.....

## 2. 今週のお知らせ：第5週はお休み

僕はこれまで、「月に1回の活動を継続すること」で様々なプロジェクトを立ち上げてきました。そのため、1年で一番短い2月にあわせ、僕のスケジュールは毎月28日で組まれています。そこで余ってしまう第5週を、僕は自由に使えるボーナスタイムと考えるようになりました。

というわけで、今月は今日からぼくの「ゴールデン第5週」が始まります。

まず今日29日はこれから葛飾探検に行き、

明日30日は日中笑恵館で作業して夕方からKさんの困りごと相談（相当面倒）に対応し、

31日はまだフリーという状況です。

フリーとは、仕事・遊び・休暇のどれでも選べるフリーのこと。

あなたからのお誘いお待ちしております。

.....

### 3. まつむら塾

#### ■開催予定 講義+演習

・日程 6/8,22（第2,4木金曜日）19-21時 笑恵館

・その他会場募集

まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

#### ■オンラインまつむら塾：まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在：RAM 会員 3名、ROM 会員 0名（定員 30名）

・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在：会員 8名（定員 30名）

.....

### 4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 5/29 ○作業日 午後から葛飾方面・いまからでも合流可

(火) 5/30 ○作業日 午後から渋谷で面談可

(水) 5/31 ○休業日 (調整中)

(木) 6/01 ○作業日 終日笑恵館で面談可

(金) 6/02 ○作業日 午後笑恵館で面談可

(土) 6/03 ○休業日 自宅付近で面談可

(日) 6/04 ○作業日 福生方面で面談可

13-19時 ●福生まち歩き

■その後のイベント

- 6/08 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
- 6/09 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)
- 6/10 10-15 時 ★ニッチ大学③ (さくまさんち)
- 6/11 10-17 時 ●チャレンジアシスト公開審査会
- 6/13 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議
- 6/13 17-19 時 ★笑恵館クラブ理事会
- 6/16 19-21 時 ★第 19 回 解決しゃべり会(蛭狩り)
- 6/20 16-18 時 ★笑恵館を学ぼう
- 6/20 18-20 時 ★笑恵館・持ち寄り食事会
- 6/22 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
- 6/25 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 5 月例会
- 6/27 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール [takuya@nanoni.co.jp](mailto:takuya@nanoni.co.jp)

携 帯 090-9830-3669 [taku8823@ezweb.ne.jp](mailto:taku8823@ezweb.ne.jp)

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>